



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月7日  
東

上場会社名 帝国通信工業株式会社 上場取引所  
 コード番号 6763 URL <https://www.noble-j.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 羽生 満寿夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 丸山 睦雄 (TEL) 044-422-3831  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	9,765	△3.4	677	△21.7	759	△32.7	216	△72.3
2019年3月期第3四半期	10,110	△7.3	864	1.0	1,128	12.3	781	54.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 772百万円(170.4%) 2019年3月期第3四半期 285百万円(△74.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	22.06	22.03
2019年3月期第3四半期	79.60	79.52

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	25,780	22,149	84.2
2019年3月期	25,504	21,663	83.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 21,719百万円 2019年3月期 21,201百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—	25.00	—		
2020年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,000	△1.6	750	△25.0	850	△34.2	350	△63.3	35.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) P.T. ノーブルバタム

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	10,141,833株	2019年3月期	10,141,833株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	305,051株	2019年3月期	314,173株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	9,831,194株	2019年3月期3Q	9,821,602株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想は現在入手可能な情報及び合理的に判断した予想であり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11
製品別販売実績	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国では雇用情勢の改善や所得環境が好調であることから堅調に推移しており、また、米国大統領選挙を控え米中貿易交渉も部分合意がされるなど、沈静化が図られていますが、イランとの対立により地政学的なリスクが増加しています。中国では、米中貿易摩擦の影響により、米国向け輸出の減少や、消費者物価の上昇から個人消費も悪化しており、景気の減速が継続しております。我が国の経済も雇用情勢の改善など緩やかな回復は継続したものの、米中貿易摩擦の影響や消費税増税に伴い需要が低調に推移しており、先行きの不透明感が増しております。

当社グループの属するエレクトロニクス業界では、世界景気の鈍化や自動車販売不振による在庫調整の影響から、自動車関連市場向け部品の需要が低迷し、また中国市場を中心とした世界景気の減速から、全体的には弱含みで推移しました。

このような状況の中、当社グループは、一部の事業所に導入した新たな生産方式と生産設備の導入及び生産管理システムの刷新をその他の国内外事業所へ展開を模索しており、さらなる生産性向上と原価低減に取り組むと共に、新製品の投入による新規市場の拡大と、既存市場向け製品の強化を進め、拡販を進めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は97億65百万円（前年同期比3.4%減）となりました。営業利益は6億77百万円（前年同期比21.7%減）、経常利益は7億59百万円（前年同期比32.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億16百万円（前年同期比72.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①電子部品

ゲーム機市場向けは堅調を維持しましたが、市場需要が減速している自動車電装向けを含め、中国経済の減速等により、各カテゴリーに於いても販売が低迷した結果、全体として低調でした。

この結果、電子部品の売上高は93億28百万円（前年同期比6.3%減）となり、営業利益は6億31百万円（前年同期比29.2%減）となりました。

当事業の地域別の業績は次のとおりであります。

##### a. 日本

全体的に不透明感がある中、季節品である暖房機向け前面操作ブロックが暖冬の影響もあり若干落ち込みました。

この結果、売上高は46億97百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益は3億2百万円（前年同期比33.6%減）となりました。

##### b. アジア

中国市場減速等の影響から可変抵抗器やエアコン向け固定抵抗器、デジタルカメラ・ビデオカメラ向け前面操作ブロックなどが大きく落ち込みました。

この結果、売上高は44億62百万円（前年同期比7.9%減）、営業利益は3億34百万円（前年同期比12.6%減）となりました。

##### c. 北米

自動車電装向けが在庫調整の影響から低調でした。

この結果、売上高は1億68百万円（前年同期比22.3%減）、営業損失は2百万円（前年同期は14百万円の営業利益）となりました。

#### ②その他

新規連結会社による影響で増加しております。

この結果、その他事業の売上高は4億36百万円（前年同期比184.5%増）、営業利益は30百万円（前年同期は42百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産が前連結会計年度末に比べ2億76百万円増加し257億80百万円となりました。その内訳は、流動資産が18百万円増加し159億57百万円、固定資産が2億57百万円増加し98億23百万円となりました。

負債は前連結会計年度末に比べ2億9百万円減少し36億31百万円となりました。その内訳は、流動負債が4億17百万円減少し21億23百万円、固定負債が2億8百万円増加し15億7百万円となりました。

これらの結果、純資産は前連結会計年度末に比べ4億85百万円増加し221億49百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の83.1%から84.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

引き続き先行きが不透明な経済状況が予想されますが、2020年3月期の業績予想に関しては、2019年11月6日に公表いたしました見通しに変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,038,797	9,845,174
受取手形及び売掛金	2,667,754	3,007,867
電子記録債権	656,593	613,145
商品及び製品	1,181,386	1,133,099
仕掛品	458,949	484,619
原材料及び貯蔵品	598,969	607,206
その他	341,111	278,657
貸倒引当金	△4,204	△12,206
流動資産合計	15,939,357	15,957,563
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,440,741	1,552,542
機械装置及び運搬具（純額）	1,270,077	1,224,979
その他（純額）	805,770	846,764
有形固定資産合計	3,516,589	3,624,286
無形固定資産	104,080	73,956
投資その他の資産		
投資有価証券	2,421,943	2,676,043
退職給付に係る資産	2,870,359	2,891,009
その他	697,266	573,040
貸倒引当金	△44,848	△14,966
投資その他の資産合計	5,944,721	6,125,127
固定資産合計	9,565,391	9,823,369
資産合計	25,504,748	25,780,933
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	686,834	546,386
電子記録債務	448,306	471,362
短期借入金	230,207	45,867
未払法人税等	103,843	37,278
賞与引当金	328,835	232,021
役員賞与引当金	10,000	—
その他	733,000	791,038
流動負債合計	2,541,028	2,123,954
固定負債		
退職給付に係る負債	101,338	125,540
その他	1,198,413	1,382,258
固定負債合計	1,299,752	1,507,799
負債合計	3,840,781	3,631,753

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,453,078	3,453,078
資本剰余金	5,456,313	5,456,313
利益剰余金	12,352,244	12,320,626
自己株式	△768,223	△745,083
株主資本合計	20,493,413	20,484,935
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	647,043	847,858
為替換算調整勘定	△647,776	△221,228
退職給付に係る調整累計額	708,555	607,693
その他の包括利益累計額合計	707,823	1,234,322
新株予約権	10,003	8,382
非支配株主持分	452,726	421,539
純資産合計	21,663,967	22,149,179
負債純資産合計	25,504,748	25,780,933

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	10,110,765	9,765,407
売上原価	6,694,859	6,599,311
売上総利益	3,415,906	3,166,096
販売費及び一般管理費	2,551,366	2,488,982
営業利益	864,539	677,113
営業外収益		
受取利息	45,709	41,566
受取配当金	89,909	73,507
受取賃貸料	64,410	49,308
為替差益	112,898	—
その他	35,954	38,943
営業外収益合計	348,882	203,326
営業外費用		
支払利息	884	3,319
固定資産賃貸費用	53,262	23,665
為替差損	—	46,714
その他	30,919	47,713
営業外費用合計	85,065	121,412
経常利益	1,128,355	759,027
特別利益		
固定資産売却益	—	161,036
特別利益合計	—	161,036
特別損失		
関係会社株式評価損	56,400	—
関係会社貸倒引当金繰入額	40,000	—
関係会社清算損	—	463,783
特別損失合計	96,400	463,783
税金等調整前四半期純利益	1,031,955	456,280
法人税等	203,496	213,147
四半期純利益	828,459	243,132
非支配株主に帰属する四半期純利益	46,611	26,304
親会社株主に帰属する四半期純利益	781,848	216,828



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	828,459	243,132
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△395,851	200,907
為替換算調整勘定	△52,322	430,308
退職給付に係る調整額	△94,413	△101,407
その他の包括利益合計	△542,587	529,808
四半期包括利益	285,871	772,941
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	247,180	743,328
非支配株主に係る四半期包括利益	38,691	29,613

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第2四半期連結会計期間において、P.T. ノーブルバタムは清算手続きが完了したため連結の範囲から除外しております。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、第1四半期連結会計期間より、㈱エコロパックは重要性が増したため連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間の期首からIFRS第16号「リース」を適用し、借手の会計処理として原則すべてのリースについて四半期連結貸借対照表に資産及び負債を計上しております。

当該会計基準の適用にあたり、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注) 3
	電子部品 (千円) (注) 1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	9,957,182	153,583	10,110,765	—	10,110,765
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,317	263,177	267,495	△267,495	—
計	9,961,499	416,761	10,378,261	△267,495	10,110,765
セグメント利益又は損失(△)	891,865	△42,993	848,872	15,667	864,539

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	4,893,817	4,846,503	216,861	9,957,182	—	9,957,182
地域間の内部売上高 又は振替高	3,933,465	2,936,200	—	6,869,665	△6,865,348	4,317
計	8,827,282	7,782,703	216,861	16,826,847	△6,865,348	9,961,499
地域別利益	455,577	382,603	14,939	853,120	38,744	891,865

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注) 2	四半期連結損益 計算書計上額 (千円) (注) 3
	電子部品 (千円) (注) 1	その他 (千円)	計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	9,328,480	436,927	9,765,407	—	9,765,407
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,307	237,218	241,525	△241,525	—
計	9,332,787	674,146	10,006,933	△241,525	9,765,407
セグメント利益	631,059	30,043	661,102	16,011	677,113

(注) 1. 電子部品の地域別の内訳は下記のとおりであります。

	日本 (千円)	アジア (千円)	北米 (千円)	計 (千円)	調整額 (千円)	電子部品合計 (千円)
売上高						
外部顧客への売上高	4,697,248	4,462,655	168,575	9,328,480	—	9,328,480
地域間の内部売上高 又は振替高	3,311,165	2,782,184	—	6,093,350	△6,089,042	4,307
計	8,008,414	7,244,840	168,575	15,421,830	△6,089,042	9,332,787
地域別利益又は損失(△)	302,457	334,551	△2,083	634,925	△3,866	631,059

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

製品別販売実績

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		前年同四半期比 (%)
	金額	構成比	金額	構成比	
電子部品		%		%	
前面操作ブロック (千円)	3,394,595	33.6	3,301,680	33.8	97.3
可変抵抗器 (千円)	1,976,033	19.5	1,584,185	16.2	80.2
固定抵抗器 (千円)	1,687,182	16.7	1,484,729	15.2	88.0
その他 (千円)	2,899,370	28.7	2,957,885	30.3	102.0
小計 (千円)	9,957,182	98.5	9,328,480	95.5	93.7
その他					
その他 (千円)	153,583	1.5	436,927	4.5	284.5
小計 (千円)	153,583	1.5	436,927	4.5	284.5
合計 (千円)	10,110,765	100.0	9,765,407	100.0	96.6